

第 64 回全日本総合選手権岡山県予選

会場：岡山県美咲町中央運動公園野球場

期日：2018/4/28 10:52～

2 回戦

環太平洋大学 2 1 0 0 2 3 8

岡山大学 1 1 0 0 0 0 2

環：先村（2 回） 藤田（2 回） 萩原（2 回） — 山内

岡：青江 — 中村

本塁打：山内②（環）

三塁打：吉松（岡） 吉永（環）

戦評

1 回表 1 死から 2 番黒岩が内野安打で出塁、3 番山内が 0-2 から豪快にセンターバックスクリーンツーランホームランで 2 点を先制。2 回には 1 死から四球と内野安打から岡山大学のバッテリミスが出て 1 点追加し 3 点目。1 回裏の岡山大学は、1 死から 2 番吉松に左中間を破られ 1 死 3 塁。2 死となったが 4 番にライト前にポトリと落ちるタイムリーを許して 1 失点。2 回にも 2 死から連続四死球で 2.3 塁のピンチに今度はレフト前にポトリと落とされ 2 点目を失う。3-2 のまま終盤へ進み 5 回表の攻撃で 3 番山内レフト前ヒット、4 番須藤も三遊間を破りチャンスメイク。5 番大城のレフトフライの間に好走塁でそれぞれ進塁し 1 死 2.3 塁。6 番中村が、しぶとくレフト前に落とし 2 塁ランナー代走の三澤の好走塁もあり 5-2 とリードを広げる。6 回にはこの回先頭の 9 番中條がレフト前ヒット、1 番吉永が初球を捉え、右中間を深々と破るタイムリースリーベースヒットで 6-2。2 番黒岩も 2-1 からしっかりと犠牲フライをあげて吉永が生還し 7-2、続く 3 番山内が 3-2 からの 8 球目をこの試合 2 本目となるソロホームランをセンターバックスクリーンへ叩き込み 8-2 とリードを広げた。守っては 2 点を失ったものの先村、藤田、萩原の継投で相手打線の反撃を断ち規定により時間切れ(90 分ゲーム)で勝利し代表決定戦にコマを進めた。雨天等で練習試合が流れて実戦から離れていたためコンビネーションや連携プレイに課題を残したが、後半は IPU らしいたたみかける攻撃ができたと思います。投手を含め精度を高めて次の試合につなげていきます。